



体協たかやま

創刊号
平成9年7月31日
財高山市体育協会
広報委員会



りにより、機関紙「体協たかやま」が発刊されることになりました。年間三回程度を予定されるそうです。そして、各加盟協会の活動状況や諸記録、行事予定などを掲載し、協会全体の動きをより多くの皆さんに知って戴き、より効果のある活動の一助にとなればと願っています。そのためには、会員皆さんの機関紙と

更なる協力を 体協会長

體協會長
泰山

協理事長 加藤 明彦
市民スポーツの底辺の拡大と競技力の向上という体協本来の目標達成のためには、時代のスポーツ志向の情勢を見極め、当市の実態をふまえて活力ある協会としての活動を進めることが重要であります。

関係団体ならびに会員・役員の更なるご支援、ご協力を切にお願いし、就任の挨拶といたします。

わが協会・わが仲間

アーチェリー協会

協会の発足は昭和四十五年で現在に至っています。登録会員は十五名で、少數精銳で頑張っています。平成十二年のインターハイでは、高山市でアーチエリートとバスケットボールが開催されることになっています。アーチエリートと言う競技は大別すると、FITAとフィールドとインドアの三つに分かれるが、一般にはFITAターゲットが主に開催されています。「百聞は一見にしかず」です。一度常設の大八グランドを覗いて下さい。第二、第四日曜日の午前中に練習をやっています。

いと思つています。
以上簡単な紹介でしたが今後ともよろしくお願ひ致します。
尚、この機会にアーチェリーをやりたい方、興味のある方は、電話番号三三一—二二〇二の松木までご連絡をお願いします。



谷俊也（日枝）三年同①桑原晃一
（11秒9 日枝）▽四百米②清水博
史（中山）③莊村幸之介（東山）
▽三年千五百米②平井悠史（日枝）
▽三千米①谷口善隆（9分58秒0）
▽東山）▽百十米H①古家幸生（16
秒8 中山）▽走高跳①河合寅明
（1米83 東山）③横谷勝宏（東山）
▽三段跳①三嶋信（10米78 東山）
▽棒高跳①中村昌俊（2米80 日
枝）▽砲丸投③牧下隼人（松倉）
▽三種B①二村賢治（2454占
日枝）▽八百米①谷内聰太（2分
09秒3 東山）

▽女子団体優勝 ②山西高校

▽男子個人戦 ①平野寛明（三年）
②田中秀和（二年）③芦谷拓郎（三年）以上西高校

▽女子個人戦 ①大沼康子（三年）②小保田智恵（二年）②一村由美（三年）以上西高校

【剣道】

▽女子個人戦 ①白川裕子（西高二年）
▽男子団体 ③高山西高校（堀垣、水口、巣内、国定、長瀬）

【弓道】

▽男子団体 ③斐太高
▽女子団体 ④斐太高

▽男子個人戦 ③塚腰和也（斐高二年）

体協たかやま

市体協と市スポーツ振興課共
催の第十四回市民登山は、定員
二倍の応募者から抽選で百名に
絞り、次の要項で実施されます。
趣旨
市内から眺望できる雄大
な山に登り、登頂の歓び
を体験しながら自然環境
環境への関心を高めると
と共に、持続力、忍耐力、
健脚力を養うなど、心身
共に健康な体力つくりを
図る。

対象	場所	経費	コース
市内在住の小学校四年生以上の方。但し小学生は保護者同伴のこと	御嶽山、剣ヶ峰	料金	体育館 —— 高根村・開田村、王滝村経由 = (マイクロバス) ・4時15分出発
小・中学生	剣ヶ峰	11時30分	の原高原 剣ヶ峰 終点: 畑山口 (徒歩3時間半) 11時30分 3時30分~8時
一般、高校生	剣ヶ峰	15時~16時	二之池 中の湯 (6合目) 12時~13時 (徒歩2時間) ローラウエイ終点、バス停
千円	三千円	19時着・解散	バス) 雪峰ライン、三岳村、開田村経由
飛騨体育館		△男子バスケットボール △女子同	
△男子バレーボール △男子ハンドボール		①東山②中山③松倉 ①日枝②中山③東山	
△女子同		②日枝 ①日枝②中山③東山	
△軟式野球		②日枝 ①日枝②中山③東山	
△男子サッカー		①松倉 ①中山	
△男子卓球		②松倉 ①松倉	
△男子剣道		①中山 ①松倉	
△女子同		②東山 ①中山	
△男子柔道		①松倉 ②東山	
個人			

榮光·央勞·建鋼

7

枝) ③山越千恵美(中山) ▽三年
 同①新谷美佳(13秒2 松倉) ②
 井上智子(中山) ③石本幸江(東山)
 山) ▽二百米①五明淑恵(27秒3
 松倉) ②山下矢佳子(中山) ▽百
 米H①岡前朋子(16秒8 松倉)
 ▽走高跳②西山恭代(中山) ▽砲
 丸投①池之端美穂(11米64 東山)
 ▽三種A②桜井ますみ(松倉) ▽
 低学年四百米R①松倉(56秒6
 山田、横尾、伏谷、池田) ▽四百
 米R①中山(52秒5 井上、富田、
 山越、山下) ②松倉▽総合②松倉

平成九年度 高山市体育協会

年間事業計画

理事会・評議員会
(市役所市民ホールで)

●四月九日
七月二十九日 岐阜県都市体育大会
(高山市・大野郡・益田郡で)

●七月十七日 市民登山の会説明会
(飛騨地区体育大会
(飛騨体育館で))

●七月二十七日 飛騨地区体育大会
(高山市・大野郡・益田郡で)

●八月一・三日 岐阜県都市体育大会
(関市で)

●八月九日 市民登山の会(御岳登山)
(西濃地区で)

●八月二十一日 新年会・体協表彰
(飛騨体育館で)

●九月中旬 岐阜県体育大会秋季大会
(飛騨体育館で)

●九月中旬 岐阜県スポーツ議員団懇談会
(飛騨体育館で)

●九月二十八日 岐阜県体育大会秋季大会
(飛騨体育館で)

●十月五日 市民スポーツフェスティバル
(市民体育大会をかねる)

●十月下旬 岐阜県体育大会冬季大会
(飛騨体育館で)

●十一月二十三日 市民健康マラソン
(市民体育大会をかねる)

●一月二十一日 新年会・体協表彰
(飛騨体育館で)

●二月下旬 岐阜県体育大会冬季大会
(北飛で)

※年 間

- ・市民体育大会(十月五日に開催しない種目)
- ・理事会・評議員会(臨時)
- ・各委員会(総務委員会、財務委員会、事業委員会、強化委員会、広報委員会)

役 員	氏 名	評議員	氏 名	ハンドボール会	塚本 小瀬	勝之 隆
名譽顧問	大坪 正千秋	卓球協会	曾我直井 守学	サッカー協会	殿垣内善幸	塩谷英雄
会 長	漆山 繁	陸上競技会	藤森昌史 尚司	クレー射撃会	森田真一	西垣内和宏
副 会 長	星野 忠康 蜘蛛手 博雄 日下部 敏三	柔道協会	横口塚腰 慶三 良春	山岳会	大下喜久雄 東雪哉	大正治
理 事 長	加藤 明彦	相撲連盟	高田嘉政信 一嘉政信	アーチェリー会	松木良三	大沢正央
副理事長	古橋一郎 松林紘一郎 柴田政勝	バレーボール連盟	長沼豊晴忠 上垣内忠	バドミントン会	熊崎信行	都竹昭夫
理 事	富山重彦 田越仁 和橋吉義 本島和 角中島和 中山橋下 越仁也 高山橋下 藤島也 近藤也 大橋也 間中島也 間齊藤也	野球連盟	向良廣 有巣	空手道会	島田裕義	伝谷良則
	高山和橋下 越仁也 和橋吉義 本島和 角中島和 中山橋下 越仁也 高山橋下 藤島也 近藤也 大橋也 間中島也 間齊藤也	剣道会	東修誠 今井	少林寺拳法会	蜘蛛手兼山	稔治
	高山和橋下 越仁也 和橋吉義 本島和 角中島和 中山橋下 越仁也 高山橋下 藤島也 近藤也 大橋也 間中島也 間齊藤也	ソフトテニス協会	虎井一雄 一孝	テニス協会	大林平治	英一
	高山和橋下 越仁也 和橋吉義 本島和 角中島和 中山橋下 越仁也 高山橋下 藤島也 近藤也 大橋也 間中島也 間齊藤也	弓道協会	駒屋保延 幸	ソフトボール連盟	前津志津男	進
	高山和橋下 越仁也 和橋吉義 本島和 角中島和 中山橋下 越仁也 高山橋下 藤島也 近藤也 大橋也 間中島也 間齊藤也	スキー連盟	村崎謙吉 本母	ゲートボール会	井口義昭	大野昭夫
監 事	中島茂 田中島茂	剣道連盟	根津伸一郎 川上洋右	ラグビー・フットボールクラブ	吉丹敏彦	後徹
事 務 局	間齊藤淳 間齊藤淳	バスケットボール協会	宮ノ腰洋幸 小笠原義孝	パワーリフティング会	南純江	小田義隆

専門委員会のスタート

総務委員会の活動

委員長 蜘蛛手 博雄

(1) 表彰規定の見直し
この規定では、県体以上の大会の三位以内入賞者を表彰

選育協会が法人化されて二回目の役員、理事、評議員の改選となつたことを機に、懸案となつた組織基盤の充実と活動の拡大を図るために、次の五つの専門委員会が設けられることがあります。

(2) 現在休部中のボウリング協会の結果、選考は、加盟団体長の推薦した者を副会長・理事長が審査する段階で、推薦内容を十分吟味してから理事会へ提出することとした。
(3) 中学校部活動コーチの派遣について検討することとした。

今後の具体的な派遣方法につ

ついては、総務委員会で担当することとし、このことに関する諸課題については中学校の担当者の連携の上で進めることとした。

(4) 中学校部活動コーチの派遣

今後の具体的な派遣方法につ

ついては、総務委員会で担当することとし、このことに関する諸課題については中学校の担当者の連携の上で進めることとした。

事業委員会の活動

委員長 星野 忠康

(1) スポーツフェスティバル
今年度は、市民スポーツフェスティバルをスポーツ振興課が主催して実施される。ウオーカーラリーと軽スポーツ広場並びに校区のスポーツ的行事も繰り入れて、十月五日に行われる。当協会も従来行ってきた市民体育大会を、この日でできるだけ実施する。

(2) フェスティバルに対する取り組みについては、市のスポーツ振興課が当協会と体育指導委員会などと相談し、構想と具体的な実施内容の原案づくりをしたいと考えおられる。

(3) 市民健康マラソン

ここ数年の参加状況は、小

学生は多いが、中学生以上の参加者が少ないので、中体連や高校連・一般市民に働きかけて参加者増員対策を促進したいと考えている。

(4) 当委員会の目標

この委員会の本来の目標は

優秀選手・優秀チームを育成し、競技力の向上を図ることである。具体的な目標としては、県都市体育大会で総合優勝、県体育大会で総合三位を

財務委員会の活動

委員長 日下部敏三

(1) 当委員会の課題
広告収入方式と賛助会員制度のどちらの方式にするかについて、前回の評議員会付託事項もふまえ、現状や今後の情勢を勘案しながら協議し、贊助会員制度導入の具体的な内容を検討することとした。

(2) 今年度の活動
今年度は、当委員会の課題の中から、現在実施している

●賛助会員制度導入の可否
●会費の見直し
●基金の今後のあり方

(3) 予想される具体的な内容
●趣意書の作成
●依頼者名簿の作成
●会費や口数の決定
●税法上の研究
●活動計画の作成

今後は、これらのことについて順次実践する。

(4) 発行部数 三千部

主な記事 役員等の挨拶文、協会全体の動向、囲みの論評、加盟団体の紹介

配布先 加盟団体の会員及び関係機関

強化委員会の活動

委員長 古橋紘一郎

(1) 当委員会の目標
この委員会の本来の目標は

優秀選手・優秀チームを育成し、競技力の向上を図ることである。具体的な目標としては、県都市体育大会で総合優勝、県体育大会で総合三位を

(2) 参加者の増員対策

ここ数年の参加状況は、小

学生は多いが、中学生以上の参加者が少ないので、中体連や高校連・一般市民に働きかけて参加者増員対策を促進したいと考えている。

(3) 市民健康マラソン

ここ数年の参加状況は、小

学生は多いが、中学生以上の参加者が少ないので、中体連や高校連・一般市民に働きかけて参加者増員対策を促進したいと考えている。

(4) 当委員会の目標

この委員会の本来の目標は

優秀選手・優秀チームを育成し、競技力の向上を図ることである。具体的な目標としては、県都市体育大会で総合優勝、県体育大会で総合三位を

Fair Play

夏の中体連市・地区大会も終わり、今年も市内各中学校が各種目で好成績を収め次の県大会へと駒を進めている。

▲中学校県大会でも、昨年の日枝中女子ハンドの県・東海大会と勝ち進み全国大会準優勝抜くだけの実力を身につける練習の積み重ねの過程に力を置くことにした。また優秀選手を発掘することに報収集にも努めることにした。

(3) 強化援助費の配分
監督会議を開き、交流会と強化援助費の配分をする。

(2) その具体策
各協会(連盟)は、右記の二つの大会に対する強化策を策定し、それを計画的に実践する。そして、総合上位入賞をめざすために、一試合でも勝ち抜くだけの実力を身につける練習の積み重ねの過程に力を置くことにした。また優秀選手を発掘することに報収集にも努めることにした。

(1) 当委員会の課題
広告収入方式と賛助会員制度のどちらの方式にするかについて、前回の評議員会付託事項もふまえ、現状や今後の情勢を勘案しながら協議し、贊助会員制度導入の具体的な内容を検討することとした。

(2) 今年度の活動
今年度は、当委員会の課題の中から、現在実施している

●賛助会員制度導入の可否
●会費の見直し
●基金の今後のあり方

(3) 予想される具体的な内容
●趣意書の作成
●依頼者名簿の作成
●会費や口数の決定
●税法上の研究
●活動計画の作成

今後は、これらのことについて順次実践する。

(4) 発行部数 三千部

主な記事 役員等の挨拶文、協会全体の動向、囲みの論評、加盟団体の紹介

配布先 加盟団体の会員及び関係機関

夏の中体連市・地区大会も終わり、今年も市内各中学校が各種目で好成績を収め次の県大会へと駒を進めている。

▲中学校県大会でも、昨年の日枝中女子ハンドの県・東海大会と勝ち進み全国大会準優勝抜くだけの実力を身につける練習の積み重ねの過程に力を置くことにした。また優秀選手を発掘することに報収集にも努めることにした。

(3) 強化援助費の配分
監督会議を開き、交流会と強化援助費の配分をする。

(2) その具体策
各協会(連盟)は、右記の二つの大会に対する強化策を策定し、それを計画的に実践する。そして、総合上位入賞をめざすために、一試合でも勝ち抜くだけの実力を身につける練習の積み重ねの過程に力を置くことにした。また優秀選手を発掘することに報収集にも努めることにした。

(1) 当委員会の課題
広告収入方式と賛助会員制度のどちらの方式にするかについて、前回の評議員会付託事項もふまえ、現状や今後の情勢を勘案しながら協議し、贊助会員制度導入の具体的な内容を検討することとした。

(2) 今年度の活動
今年度は、当委員会の課題の中から、現在実施している

●賛助会員制度導入の可否
●会費の見直し
●基金の今後のあり方

(3) 予想される具体的な内容
●趣意書の作成
●依頼者名簿の作成
●会費や口数の決定
●税法上の研究
●活動計画の作成

今後は、これらのことについて順次実践する。

(4) 発行部数 三千部

主な記事 役員等の挨拶文、協会全体の動向、囲みの論評、加盟団体の紹介

配布先 加盟団体の会員及び関係機関

夏の中体連市・地区大会も終わり、今年も市内各中学校が各種目で好成績を収め次の県大会へと駒を進めている。

▲中学校県大会でも、昨年の日枝中女子ハンドの県・東海大会と勝ち進み全国大会準優勝抜くだけの実力を身につける練習の積み重ねの過程に力を置くことにした。また優秀選手を発掘することに報収集にも努めることにした。

(3) 強化援助費の配分
監督会議を開き、交流会と強化援助費の配分をする。

(2) その具体策
各協会(連盟)は、右記の二つの大会に対する強化策を策定し、それを計画的に実践する。そして、総合上位入賞をめざすために、一試合でも勝ち抜くだけの実力を身につける練習の積み重ねの過程に力を置くことにした。また優秀選手を発掘することに報収集にも努めることにした。

(1) 当委員会の課題
広告収入方式と賛助会員制度のどちらの方式にするかについて、前回の評議員会付託事項もふまえ、現状や今後の情勢を勘案しながら協議し、贊助会員制度導入の具体的な内容を検討することとした。

(2) 今年度の活動
今年度は、当委員会の課題の中から、現在実施している